

保護者様からの事業所評価の集計結果(公表)

公表

2023/6/4

事業所名:

ジャンプジャンプ緑ヶ岡

保護者総数
(児童数)

3

回収数

2

割合

67%

☆	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか、また、事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
適切な 支援の 提供	④ 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか、また、子供達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	0%		
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	⑦ 子どもに必要と思われる運動や遊びが提供されているか	100%	0%	0%	0%		
保護者 への 説明等	⑧ 活動プログラムが固定化されないように工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	⑨ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	⑩ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	100%	0%	0%	0%		
	⑪ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	⑫ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知、説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%		
	⑬ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
非常時 の 対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%		
	⑮ 緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%	0%	0%	0%		
満足 度	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

○『はい』が70%を下回る項目について回答しております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです

事業所における自己評価結果(公表)

公表:

2023/6/4

事業所名:

ジャンプジャンプ緑ヶ岡

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切か	71%	14%	14%		
	②	職員の配置数は適切か	57%	14%	29%	送迎時間帯に職員数が足りない時があります。職員に専門知識の差があるため研修・勉強会をして知識	送迎時間が重なったときには他事業所と協力体制をとり見守り職員の確保に努めます。社内外の研修を増やしていき、社内間のコミュニケーションを積極的に取りたいです。
	③	生活空間はわかりやすく構造化された空間になっているか、障がいの特性に応じバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切か	57%	29%	14%	分かりやすい表示やスペース確保を行い安全確保に努めるとともに特性に応じた伝達方法を考えています。	環境の見直しを定期的に行い、成長に合わせた療育を行っています。またスタッフの配置にもより一層配慮して行きます。
	④	清潔で心地よく過ごせる環境になっているか、子どもに合わせた環境になっているか	71%	14%	14%		
業務改善	⑤	業務改善を進める為のPDCAサイクルに広く職員が参画しているか [計画→実施→評価→改善→プラン]	57%	14%	29%	今までは徹底が足りていない部分もあった為、令和5年度に入り計画からプランまで全員参加で行っています。	職員同士コミュニケーションが上手くいかなかったこともあり、PDCA自体が成立とは言い切れなかったが今は全社で取り組み改善に向かっていきます。
	⑥	保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	86%	14%	0%		
	⑦	評価表の結果を踏まえ、事業所で自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、会報等で公開しているか	57%	43%	0%	毎年HPIに掲載しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	29%	43%	29%	第三者評価はしていないが今年度はコンサルタントによる業務改善を実施しています。	
	⑨	職員の資質向上を図るため研修の機会を確保しているか	57%	14%	29%	児童発達支援の研修はデイに比べて少なかったが今後は増やしていく予定	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、利用者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	⑪	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	71%	14%	14%		
	⑫	支援計画は児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	57%	29%	14%	個別に具体的に支援を行っている	家族支援については難しいことも多いが、今後も積極的に相談を受け支援して行きます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	71%	29%	0%		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	29%	43%	29%	担当が提案し会議で決定しています。	内容をチームで精査し、全スタッフの意見を取り入れられるよう機会を設けていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	71%	29%	0%		
	⑯	状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しているか	86%	14%	0%		
	⑰	職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%		
	⑱	支援終了後、職員間で必ず打ち合わせをし、支援の振り返りを行い気づいた点を共有しているか	71%	14%	14%		
	⑳	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証改善につなげているか	100%	0%	0%		
		定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		

関係機関や保護者との連携	⑳	相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子供の状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	71%	14%	14%		
	㉑	母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関連機関と連携した支援を行っているか	57%	14%	29%	情報の発信・共有は積極的に行っているが児発の利用者数が少ないので件数的には少ないです。	
	㉒	(医療的ケア・重症心身障害等を支援している場合)保険・医療、障害福祉、保育等の関係機関と連携した支援を行っているか	14%	43%	43%		対象児童なし
	㉓	(医療的ケア・重症心身障害等を支援している場合)子供の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0%	57%	43%		対象児童なし
	㉔	移行支援として、保育所、認定こども園、幼稚園等との間で支援内容等の情報共有・相互理解を図っているか	29%	29%	43%		相互に必要な場合に行っています。
	㉕	移行支援として小学校や特別支援学校との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	29%	43%	29%		相互に必要な場合に行っています。
	㉖	他の支援センターや支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	57%	0%	43%	情報の共有は積極的に行っています。研修は機会が少ないと感じております。今後は積極的に参加し、職員のスキルアップを目指しています。	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	14%	14%	71%	多園との交流はないが放課後等ディと同時時間の活動なので、事業所内での小学生との交流はあります。	
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0%	14%	86%	参加しておりません。	
	㉙	子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	71%	0%	29%		
保護者への説明責任等	㉚	保護者の対応力向上を図るため、家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14%	29%	57%	相談があったときには対応させていたしております。	誰にでも相談しやすい環境を作るために職員の教育と所内環境を整えていきます。
	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	86%	14%	0%		
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の狙い及び支援内容と「支援計画」を示しながら内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	57%	29%	14%		個別支援計画を更新する際に行っております。
	㉝	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	57%	43%	0%	定期的には面談以外に行っていないが、適時必要と思われるときに行っています。	
	㉞	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14%	14%	71%	保護者会実施の予定はございません。	
	㉟	利用者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備し、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れに迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%	0%		
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者に発信しているか	57%	43%	0%	ペーパーレス化のためお便りは廃止、LINEで発信しています。	
	㊲	個人情報の取扱いに十分注意しているか	71%	29%	0%		
	㊳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	㊴	行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	14%	29%	57%		今は行っていません

非常時等の対応	④1	緊急時・防犯・感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	86%	0%	14%		
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練をおこなっているか	100%	0%	0%		
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	86%	0%	14%		
	④4	食物アレルギーのある子について、医師の指示書に基づく対応がされているか	43%	43%	14%	保護者の情報で対応している。対象のご家庭に指示書がない場合が多いので都度確認している。	
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%	0%		
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載して	57%	29%	14%	どのような場合においても身体拘束は行いません	

○「はい」が70%を下回る項目について回答しております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です